

2022年4月30日

神戸大学大学院工学研究科建築学専攻
専攻長 高田 暁

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、神戸大学大学院工学研究科建築学専攻では、下記の要領により教員1名を募集することになりました。つきましては、貴機関の関係者各位への周知方よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 募集人員 准教授 1名
2. 所 属 工学研究科 建築学専攻 空間デザイン講座／建築・環境デザイン教育研究分野
3. 専門分野 建築計画・設計
4. 応募資格
 - 1) 建築学を統合する空間デザインの教育・研究分野において優れた教育・研究業績を有していること。
 - 2) 工学部建築学科および大学院工学研究科建築学専攻博士課程前期課程・後期課程において、計画系分野および共通科目等の授業科目を担当できること。博士課程前期課程・後期課程において研究指導が可能なこと。
 - 3) 日本語および英語での講義および研究・設計指導が可能なこと。
 - 4) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む）を有すること。
 - 5) 一級建築士の資格を有すること。
 - 6) 建築・環境デザインに関する教育実績と実践経験があり、その業績が社会的に評価されていること。
 - 7) 建築計画・設計の教育・研究分野を牽引し、大学運営においても信頼できる人物であること。
5. 着任時期 2022年10月以降のできるだけ早い時期
6. 任 期 なし
7. 待 遇 給与は「国立大学法人神戸大学年俸制適用教員（退職手当支給型）給与規程」に基づき、基本年俸、業績年俸及び諸手当が支給されます。
8. 提出書類
 - 1) 履歴書：最近の写真を貼付し、現住所、連絡先（電話、E-mail）、高卒以降の学歴、職歴、所属学・協会、資格、賞罰などを記入のこと
 - 2) 業績調書：建築学科・建築学専攻ホームページ<http://www.arch.kobe-u.ac.jp>から入手できる「業績調書」「論文・作品説明（別紙）」を使用し、「業績調書作成・記入要領」に従って作成のこと
 - ・ 学歴、職歴、教育歴、所属機関における活動、学会及び社会における活動、受賞
 - ・ 教育研究上の業績以下の順に分類し、発表の古い順に、掲載誌に記載順の著者名（本人に下線）、論文タイトル、掲載誌、巻、号、ページ、発行年を記載すること。
 - （ア）著書（単著でない場合は執筆分担が明確になるように記載すること）・学位論文

(イ) 学術論文（査読審査を経た論文）

a. 学会誌・専門誌等に掲載された論文、b. 国際会議等のProceedingsに掲載された論文、c. 国内会議の論文集、d. 研究機関の紀要・報告等に掲載された論文。

「業績調書作成・記入要領」に従って記入し、特に、Web of Science に登録されている学術誌等に掲載されている論文等には番号の後に「※」を付記すること。

(ウ) 学術報告等

(エ) 学術講演

(オ) 作品（論文に準じて記載し、掲載誌は「作品の発表・設置場所」欄に、また特に、プロジェクトでの本応募者の役割を「備考」欄に、受賞がある場合も「備考」欄に明記すること）

(カ) 知的所有権

- ・ 研究費（研究助成を取得した実績・年度・助成財団等・助成された研究課題・金額）
- ・ 論文・作品説明

3) 印刷・公表された主要論文・計画業績等の別刷りまたはコピー（10編以内）

4) 教育に対する抱負および研究に対する抱負（A4用紙各1枚程度）

5) 推薦書1通、または意見を聞くことができる方2名の氏名と連絡先

9. 応募締切 2022年6月30日（木曜日）必着

10. 選考方法

書類選考の上、面接を行うことがある。（選考結果は文書で通知します。なお、面接にかかる交通費等は自費でお願いします。また、必要に応じて付加的な資料の送付をお願いすることがあります。）

11. 提出先

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1

神戸大学大学院工学研究科 建築学専攻事務室 気付 建築学専攻長宛

書留郵便とし、封筒の表に「建築学専攻建築・環境デザイン教育研究分野准教授応募書類在中」と朱書きのこと。

（応募書類は原則として返却しません。）

12. 問い合わせ先 神戸大学大学院工学研究科 建築学専攻事務室

住所 提出先に同じ

電話 078-803-6065

ファックス 078-881-3921

E-mail jimmu@arch.kobe-u.ac.jp

13. 備考

- 1) 提出書類に含まれる個人情報、個人情報保護法に基づき、選考・採用以外の目的には使用しません。
- 2) 神戸大学は、男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、女性研究者・女性実務者の積極的な応募を歓迎し、業績および資格等に係る評価が同等である場合には、女性を優先的に採用します。

以上